

FAX送信のご案内

平成28年7月12日

送付先 報道機関 各位

発信者 〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学 総合企画部企画課 課長 菱島

TEL : 058-293-3287 FAX : 058-293-3294

E-Mail : gjga03001@jim.gifu-u.ac.jp

件名 ランチタイムセミナーのご案内

(送信枚数3枚(本紙含む))

お世話になっております。

前回に引き続き、本学で平成28年7月19日(火)に開催する、

平成28年度第3回ランチタイムセミナーについて、ご案内申し上げます。

本学の研究者とその活動を把握する機会としてご活用いただきますよう、
よろしく願いいたします。

平成28年7月12日

報道機関各位

岐阜大学総合企画部
企画課長 養島

貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本学の研究者とその活動を把握する機会として、平成24年度11月より本学の「ランチタイムセミナー」の活用をご案内しておりましたが、平成28年度も引き続き開催する運びとなりましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

なお、このセミナーでは、各教員の専門分野のホットな話題を30分程度で紹介し、その後、10分程度の質疑の時間を設けております。事前予約は必要なく、昼食をとりながらのセミナーとなっておりますので、お気軽にご参加いただければ幸いです。また、過去のセミナー内容についても資料を用意しておりますので申し付け下さい。

記

平成28年度 第3回ランチタイムセミナー

日 時： 平成28年7月19日（火）12:10 ～ 12:50

場 所： 応用生物科学部 101 講義室
(※いつもと会場が違います。ご注意ください。)

演 題： 幼少年期の体力科学

講 師： 教育学部（保健体育講座）
春日 晃章 教授

概 要： 昭和60年頃をピークとして現代の子ども達の体力は低水準のままである。この問題は単に身体活動の機会が減少し、運動動作が苦手な子が増加したという問題だけでなく、非認知能力の未発達にも大きな陰を落としている。未来を強く生き抜く子どもを育むために幼少年期からの取り組みが非常に重要であり、様々な調査結果を基にした現状と解決策の一端を紹介する。

本件担当

岐阜大学総合企画部企画課

TEL： 058-293-3287

FAX： 058-293-3294

E-mail： gjga03001@jim.gifu-u.ac.jp

平成28年度 ランチタイムセミナー日程

時 間：12：10～12：50

場 所：大学会館 第6集会室

回	開 催 日	所属部局等名	講師名	演 題
1	5月17日	総合情報メディア センター (臨床心理学)	伊藤 宗親 教授	キャンパス内のメンタルヘルス —関係性に焦点をあてて—
2	6月14日	応用生物科学部 (応用生命科学課程 食品微生物学)	中川 智行 教授	酵母の応用生命科学 「食」への貢献から「創薬」に向けた 細胞機能の解明まで
3	7月19日*	教育学部 (保健体育講座)	春日 晃章 教授	幼少年期の体力科学
4	9月20日	流域圏科学研究 センター (水文学)	児島 利治 准教授	衛星データを用いた緑のダムの評価
5	10月18日	生命科学総合研究 支援センター (嫌気性菌研究分野)	田中 香お里 教授	嫌気性菌感染症 (仮)
6	11月15日	工学部 (機械工学科 材料強度学・破壊力学)	柿内 利文 准教授	岐阜大学活性化経費在外研究報告
7	12月20日	医学部 (看護学科 母子看護学)	杉浦 太一 教授	蓄積的疲労からみたアトピー性皮膚炎幼児の 母親の特徴
8	1月17日	地域科学部 (統計物理学)	中塚 温 助教	計算機で見る「もの」の性質
9	2月28日	研究推進・社会連携機構 (政策科学 科学技術政策分野)	細野 光章 教授	科学技術イノベーション政策と大学
10	3月21日	連合創薬医療情報 研究科 (医療情報学 生命情報)	桑田 一夫 教授	プリオンをひも解き、薬をつくり、治療に活かす

※ 第3回(7月19日)は、会場を応用生物科学部101講義室に変更。